

## 第2回「鹿児島港本港区エリアまちづくり懇談会」 結果概要

### 1 開催日時・場所

令和6年8月27日（火）14:00～15:20  
市町村自治会館4階 401号室（鹿児島市）

### 2 会次第

- 1 開会
- 2 説明
  - (1) 本港区エリアにおける賑わい創出に向けた取組
    - ・ 鹿児島商工会議所からの提案
  - (2) 中心市街地との回遊性向上に向けた取組
    - ・ イベント情報の共有
    - ・ マイアミ通りまちづくり協議会の取組状況
  - (3) 本港区エリアまちづくりに係る動向
    - ・ 鹿児島サンロイヤルホテル移転に関する要望
- 3 意見交換

### 3 説明内容

- ① 鹿児島商工会議所からの提案について商工会議所から説明
- ② イベント情報の共有について県から説明
- ③ マイアミ通りまちづくり協議会の取組状況について協議会から説明
- ④ 鹿児島サンロイヤルホテル移転に関する要望について県から説明

### 4 意見交換（要旨）

（鹿児島市建設局 都市計画課長）

- ・ 前回スポーツ・コンベンションセンターのスケジュールが示され、今回、商工会議所の提案、サンロイヤルホテルの移転要望が示された。今後、エリア内の施設整備が進んでいくものと考えますが、エリア内での回遊性向上、中心市街地との回遊性向上も同時に進めていく必要がある。
- ・ 今回、中心市街地の回遊性向上の取組としてイベント情報の共有があったほか、マイアミ通りの取組が紹介されたところであり、エリアコンセプトプランでは、「めぐりの路」や「のぞみの場」、「たたずみの場」における景観配慮が示されているほか、人が歩きたくなる取組としてストリートファニチャー

(ベンチ等)による休憩施設や、日陰空間を配置する取組を行うとしているが、スポーツ・コンベンションセンター等の施設整備と同時並行で進めていく必要があると考えている。進めるにあたってはマイアミ通り等、民間の方とも連携や協力が必要と考えている。

(鹿児島市商店街連盟 会長)

- ・ サンロイヤルホテルについては、ぜひ移転していただきたい。天文館はビジネスホテルが多いので、景色を楽しめる、観光客や市民県民にも憩いの場となる施設になっていただきたいと思っている。
- ・ 商工会議所から提案があったが、港町の風景を作り出せるものでなければならぬと考えている。天文館は城下町として発展してきた歴史があるため、基本的には古いものも大事にしながら、商業は思い切って都会的なコンセプトにしている。
- ・ マイアミ通りを歩くと、夏はとても暑いので、日陰を作れるような中高木を植えてほしい。
- ・ イベントなどを行う時は、単発でしないことが大事。本港区は周りに飲食店がない。おぎおんさあやおはら祭り際には、マイアミ通りにキッチンカーや屋台を並べても良いのでは。滞留時間を長くする方法を考えていけばいいと思う。
- ・ 12月からサーカスが来るが、天文館は連携したいと思っている。どのくらい天文館に人が流れるのか、歩行者のデータを取ってほしいと考えている。マイアミ通りに頑張ってもらって、動線がうまく作ることができれば将来的にもいいと思っている。

(鹿児島港運協会 事務局長)

- ・ 商工会議所から提案があった住吉ハーバープレイスプロジェクトにおけるホテルの事業主体はどのように考えているか。

→ (鹿児島商工会議所 副会頭)

- ・ 一般的なホテルと考えていたが、たまたまサンロイヤルホテルが具体的な話としてでてきているので、県もしっかり受けとめていると考えている。商工会議所にもサンロイヤルホテルから要望が出てきており、我々も前向きに捉えている。

(鹿児島港運協会 事務局長)

- ・ 色々なアイデアがあるが、予算や経済的なことを考える必要があり、実際に進めるには時間がかかる。北ふ頭の利活用の際には人流・物流の分離をしっかり行ってほしい。まずは、既存の施設を使って利活用を確実に進めていくべきではないか。

(県観光・文化スポーツ部 次長)

- ・ サンロイヤルホテルのバンケット機能を持つホテルはエリアコンセプトプランに合致したものと考えているが、住吉町15番街区はスポーツ・コンベンションセンターの駐車場と整理しているため、変える際には議会で御論議いただくことになっている。ホテルを誘致すると舵をきった場合、他に手を上げるところがあるか確認する必要がある。なるべく早くまちづくりの拠点として前に進めていくべきと考えているところは共通認識と思っている。商工会議所の提案は、前向きな提案なので、できるところから民間と一緒に進めていこう。

(鹿児島商工会議所 副会頭)

- ・ 県議会と意見交換会をいずれ近いうちに実施したいと考えている。
- ・ サンロイヤルホテルから受けた協力依頼について、時間軸的に長く待てる話でなく、数年のうちに決めたいという印象を受けた。今やるべきことはやらないといけない。市電延伸も施設整備により核になるものがはっきりしてこそ、アクセスできると考えるため、そういったことも含めてそんなに猶予はないのではないかと。

(ゆめみなと鹿児島 専務理事)

- ・ ゆめみなと鹿児島では、ウォーターフロントパークで様々なイベントを実施してきた。イベントを通じて改善点や最低限必要な整備について要望があるので、次回懇談会でお示ししたい。
- ・ クルーズ船について、コロナ禍以前と比べ乗船客の動線が変わっている。現在は、ツアーの中に天文館が入ることが多く、天文館で降ろすことが増えている。中国の方もバスツアーでなく個人で行動する方が多くなっており、マリポートかごしまではタクシーが大行列となっている。中国の旅行会社に聞いたところ、コロナ禍を経て、本当に良い物を求める人が増えており、今が天文館に行っていただくチャンスだと考えている。現在、DP跡地をツアーバス乗降所として使っているが、スポーツ・コンベンションセンターの工事が始まってからも引き続き使えるように、並行して整備していただきたい。

- ・ 北ふ頭については、既存のターミナルで、生活航路とともにクルーズ客も快適に使えるように整備してほしい。

→ (県土木部 港湾空港課長)

- ・ 港湾管理者だけではできないことが多く、民間の知恵も借りながら進めていく必要がある。徒歩で中心市街地に行けるため、北ふ頭に泊めたいというクルーズ船社は多く、ターミナルをしっかりと活用していく必要がある。現在しっかりしたC I Q施設がないため、ターミナルを上手く使うことができれば、港から天文館への流れを作ることができる。我々としては、ターミナルをどうしていくか検討しているところであり、できるところからやっていきたい。

(鹿児島市商店街連盟 会長)

- ・ インバウンドが占める売上げは8%、コロナ前は4%、良いところは20%超えているところもあるが、天文館としては、基本は県民・市民の売上げで経営しており、県民・市民をまずは大事にしたいので、インバウンドに引っ張られすぎないようにしたいと考えている。

(マイアミ通りまちづくり協議会 会長)

- ・ サーカスの時、歩行者交通量データを取って、どのくらい人が動いたか、何人くらい来たかというデータがあると参考になると思うのでよろしくお願いしたい。

(鹿児島商工会議所 副会頭)

- ・ ウォーターフロントパークは桜島の景色がCMに使われるなどフォトスポットだけど、何も無い。観光スポットになり得る場所であるから、観光に考えていただきたいと思っている。

→ (県観光・文化スポーツ部 次長)

- ・ ウォーターフロントパークの活性化は大事だと思っている。

(鹿児島商工会議所 副会頭)

- ・ 私的には懇談会でいろんな意見を交換したい。皆さんで協力して、今回の提案についてこう考えた等の様々な意見を懇談会で出してほしい。その方がお互い気楽と思う。

- (県観光・文化スポーツ部 次長)
  - ・ ウォーターフロントパークはスポーツ・コンベンションセンターの目の前の場所のため、相乗効果があり、何かしないといけないとは承知している。なにができるかは、ゆめみなと鹿児島等と相談しながら進めていければと思っている。
  
- (県土木部 都市計画課長)
  - ・ 中心市街地への人の流れについては、まちづくりの観点から重要な課題であると考えている。
  - ・ 引き続き、鹿児島市やマイアミ通りまちづくり協議会の皆さんの意見を聞きながら検討したい。
  
- (本港区まちづくり推進室 室長)
  - ・ 次回の開催時期やどういう形でお返しできるかは未定だが、提案については次回までにお出しできるような情報は関係課でも検討していきたい。
  - ・ 今の時点では決定ではないが、一つの目安としては、年内に第3回を開くイメージで検討いただけたらと思っている。